



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月30日

上場会社名 大豊工業株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 6470 URL <https://taihonet.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 新美 俊生
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 延川 洋二 TEL 0565-28-2225
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	83,367	△1.6	2	△99.9	381	△85.0	△3,103	—
2024年3月期第3四半期	84,684	9.2	1,973	589.9	2,543	220.9	1,788	409.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △2,932百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 4,977百万円 (62.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△107.54	—
2024年3月期第3四半期	62.01	61.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	117,941	68,890	57.7	2,381.48
2024年3月期	119,457	72,587	60.2	2,488.39

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 68,109百万円 2024年3月期 71,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2025年3月期	—	10.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	112,500	0.4	200	△92.0	600	△81.5	△4,000	—	△139.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	29,172,457株	2024年3月期	29,172,457株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	572,634株	2024年3月期	271,888株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	28,858,313株	2024年3月期3Q	28,850,767株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P3
(1) 四半期連結貸借対照表	P3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P8
(会計方針の変更に関する注記)	P8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	P8
(セグメント情報等の注記)	P9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P10
(継続企業の前提に関する注記)	P10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、為替が円安基調で推移したものの、認証不正等に伴うお客様の稼働停止や中国での販売不振に伴う減産の影響など、事業環境の変化を背景として売上収益は減少いたしました。利益面におきましては、売上収益の減少に加え、新製品立上げに伴う生産ロスの影響等により、厳しい状況が続きました。このような状況の中、当社グループ連結子会社である大豊精機株式会社の自動車部品関連セグメントにおいて、事業環境の変化を背景とした受注の減少及び収益性の低下が見込まれることから、固定資産の減損損失として特別損失に計上いたしました。また、当社及び当社グループ連結子会社である大豊精機株式会社において、当期の収益実績を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額を計上したこともあり、減益となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は83,367百万円となり、前年同四半期に比べ1,317百万円の減収(1.6%減)となりました。営業利益は2百万円となり、前年同四半期に比べ1,970百万円の減益

(99.9%減)となりました。経常利益は381百万円となり、前年同四半期に比べ2,162百万円の減益(85.0%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は3,103百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,788百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①自動車部品関連事業

自動車部品関連事業は、売上高が74,672百万円となり、前年同四半期に比べ1,123百万円の減収(1.5%減)となりました。

②自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業は、売上高が8,572百万円となり、前年同四半期に比べ191百万円の減収(2.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に電子記録債権、契約資産、仕掛品、原材料及び貯蔵品の増加、現金及び預金、受取手形及び売掛金、投資有価証券の減少により前連結会計年度末に比べ1,516百万円減少し117,941百万円となりました。負債は、主に電子記録債務、長期借入金の増加、支払手形及び買掛金、1年内返済予定の長期借入金、未払費用の減少により前連結会計年度末に比べ2,180百万円増加し49,050百万円となりました。純資産は主に利益剰余金、その他有価証券評価差額の減少により前連結会計年度末に比べ3,696百万円減少し、68,890百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年1月30日に修正を行っております。同日公表の「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

連結売上高 112,500百万円、連結営業利益 200百万円、連結経常利益 600百万円、連結親会社株主に帰属する当期純損失 4,000百万円を見込んでいます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,105	19,011
受取手形及び売掛金	18,442	16,992
電子記録債権	3,502	3,653
契約資産	1,119	2,026
商品及び製品	5,687	5,742
仕掛品	2,909	3,111
原材料及び貯蔵品	7,449	8,002
その他	2,431	2,743
貸倒引当金	△110	△93
流動資産合計	62,536	61,191
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,167	37,581
減価償却累計額	△26,038	△27,065
建物及び構築物(純額)	10,128	10,516
機械装置及び運搬具	104,497	104,642
減価償却累計額	△87,724	△88,625
機械装置及び運搬具(純額)	16,772	16,017
工具、器具及び備品	18,283	16,568
減価償却累計額	△16,862	△15,145
工具、器具及び備品(純額)	1,421	1,422
土地	13,087	13,697
リース資産	404	430
減価償却累計額	△263	△278
リース資産(純額)	140	152
建設仮勘定	3,192	5,304
有形固定資産合計	44,743	47,110
無形固定資産		
リース資産	0	—
その他	1,571	1,667
無形固定資産合計	1,572	1,667
投資その他の資産		
投資有価証券	6,451	5,643
繰延税金資産	2,369	434
退職給付に係る資産	1,326	1,374
その他	550	529
貸倒引当金	△93	△11
投資その他の資産合計	10,604	7,971
固定資産合計	56,920	56,749
資産合計	119,457	117,941

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,512	6,351
電子記録債務	5,202	6,979
短期借入金	323	445
1年内返済予定の長期借入金	4,887	1,318
リース債務	30	35
未払費用	6,432	5,217
未払法人税等	640	213
役員賞与引当金	131	103
製品保証引当金	403	176
その他	2,077	1,925
流動負債合計	27,642	22,768
固定負債		
長期借入金	17,374	24,320
リース債務	63	65
繰延税金負債	1,000	1,119
退職給付に係る負債	480	539
役員退職慰労引当金	179	123
資産除去債務	43	43
その他	86	70
固定負債合計	19,228	26,282
負債合計	46,870	49,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,712	6,712
資本剰余金	10,165	10,164
利益剰余金	46,929	43,249
自己株式	△278	△459
株主資本合計	63,529	59,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,512	2,943
為替換算調整勘定	4,153	4,761
退職給付に係る調整累計額	721	736
その他の包括利益累計額合計	8,386	8,442
新株予約権	93	87
非支配株主持分	577	693
純資産合計	72,587	68,890
負債純資産合計	119,457	117,941

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	84,684	83,367
売上原価	71,749	71,966
売上総利益	12,935	11,400
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	814	831
役員報酬	232	230
従業員給料	2,511	2,537
賞与	810	856
退職給付費用	129	113
法定福利費	505	523
福利厚生費	399	391
役員退職慰労引当金繰入額	34	36
役員賞与引当金繰入額	86	105
賃借料	140	138
旅費及び交通費	143	175
減価償却費	421	446
研究開発費	2,732	2,907
その他	2,000	2,104
販売費及び一般管理費合計	10,962	11,398
営業利益	1,973	2
営業外収益		
受取利息	45	48
受取配当金	113	148
為替差益	346	311
持分法による投資利益	15	—
その他	264	236
営業外収益合計	784	745
営業外費用		
支払利息	85	119
固定資産除却損	44	117
減価償却費	—	91
持分法による投資損失	—	7
その他	84	32
営業外費用合計	214	367
経常利益	2,543	381

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
特別利益		
新株予約権戻入益	51	26
固定資産売却益	5	26
投資有価証券売却益	—	166
特別利益合計	56	218
特別損失		
固定資産除却損	11	9
固定資産売却損	63	5
投資有価証券評価損	9	—
投資有価証券売却損	—	0
減損損失	—	628
特別損失合計	84	644
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	2,515	△44
法人税等	599	2,970
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,916	△3,015
非支配株主に帰属する四半期純利益	127	88
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	1,788	△3,103

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,916	△3,015
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	834	△568
為替換算調整勘定	2,161	613
退職給付に係る調整額	45	29
持分法適用会社に対する持分相当額	19	8
その他の包括利益合計	3,061	83
四半期包括利益	4,977	△2,932
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,812	△3,048
非支配株主に係る四半期包括利益	164	115

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(税金費用の計算方法の変更)

従来、税金費用につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりましたが、一部の連結子会社において、第1四半期連結会計期間より、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

この変更は、当社グループ四半期連結決算業務の迅速性の確保と、一層の効率化を図るために行ったものであります。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。また、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用につきましては、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	75,795	8,763	84,558	125	84,684	—	84,684
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	279	279	419	699	△699	—
計	75,795	9,043	84,838	545	85,383	△699	84,684
セグメント利益又は損失 (△)	5,094	1,008	6,102	4	6,106	△4,133	1,973

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売等のサービスを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△4,133百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	74,672	8,572	83,244	122	83,367	—	83,367
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	226	226	430	657	△657	—
計	74,672	8,799	83,471	553	84,024	△657	83,367
セグメント利益又は損失 (△)	3,106	974	4,081	△17	4,064	△4,061	2

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売等のサービスを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△4,061百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
当第3四半期連結累計期間において、自動車部品関連事業に係る減損損失は628百万円であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	5,180百万円	5,264百万円